



北区自民だより

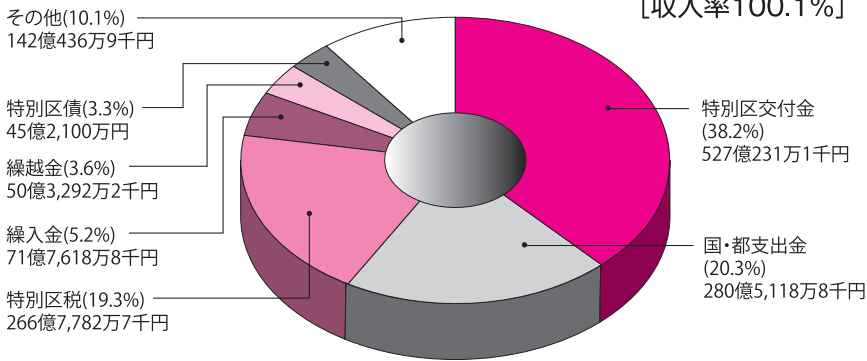
やまだ加奈子・区政報告

元気で
やさしい
区政を!

発行	北区議会自由民主党議員団
北区役所	北区王子本町 1-15-22 Tel. (3908) 1111 (代) 議員団控室 (内線) 3011・3021 Fax. (3905) 7650
事務所	北区西ヶ原 3-57-9 Tel./Fax. (5394) 1418
ホームページ	http://www.kita-jimin.jp/yamada

歳入総額 1,383億6,580万5千円

[収入率100.1%]

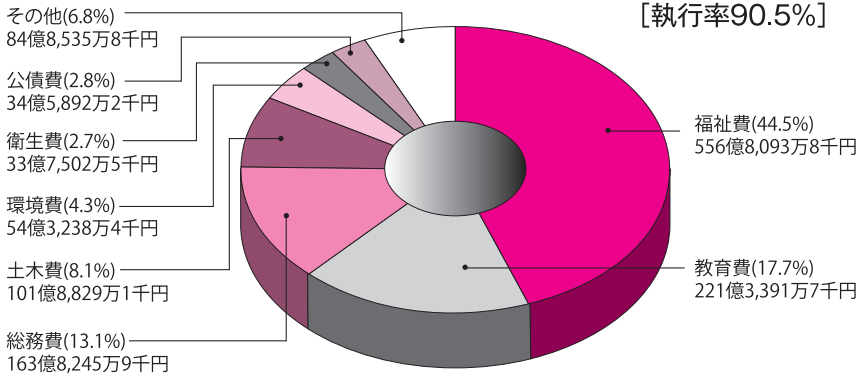


歳入の各項目

- 【特別区交付金】23区の行政水準の均衡を図るために都区の共通財源から交付されるお金
- 【特別区税】特別区民税・軽自動車税・特別区たばこ税
- 【繰入金】積み立てた基金から取り崩し一般会計に繰り入れたお金など
- 【繰越金】前年度から当年度へ持ち越しとなったお金
- 【特別区債】施設建設、用地取得や減収を補てんするために国や銀行などから借りたお金
- 【その他】地方消費税交付税、諸収入など

歳出総額(目的別) 1,251億3,729万4千円

[執行率90.5%]



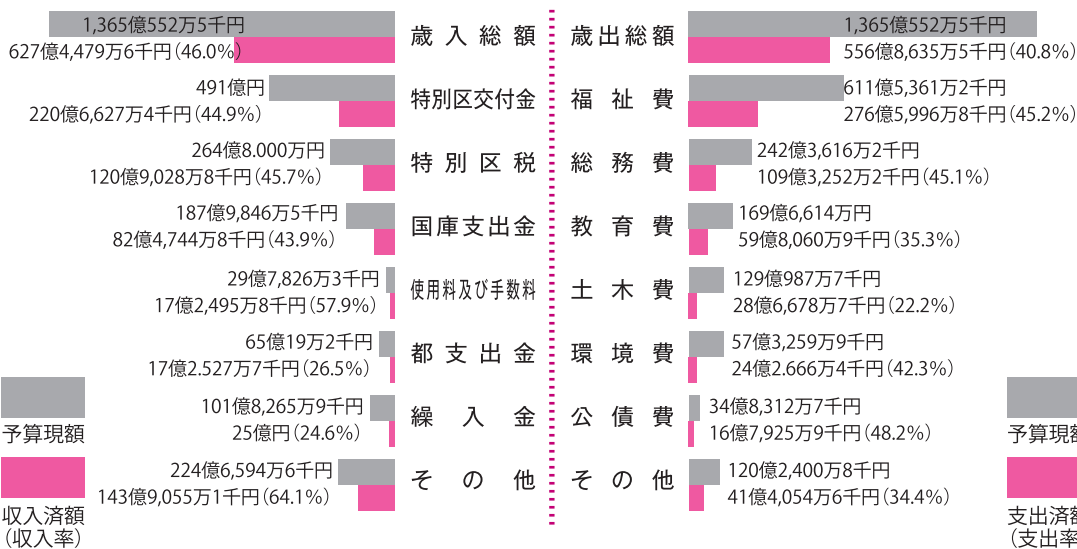
歳出(目的別)の各項目

- 【福祉費】高齢者・障害者や生活保護に要する経費、保育園の運営など
- 【教育費】小・中学校、幼稚園運営、生涯学習の推進など
- 【総務費】防災対策、区民センター管理運営、選挙など
- 【土木費】公園や道路の整備などまちづくりのための経費
- 【環境費】リサイクル対策、清掃事業など
- 【衛生費】健康づくり、保険予防対策など
- 【公債費】借り入れた地方債の元金及び利子の償還経費
- 【その他】産業経済費、議会費など

第三回定例会において「平成20年度決算」を審議する特別委員会が一般会計と6特別会計について7日間に渡り審議が行われました。私も自民党議員団の委員として参加、各会計の執行について質疑と討論を行い、経済状況の悪化で北区の財源にも大きな影響があるなか、区の基本方針・基本姿勢を堅持し、基本政策の積極的な取り組みを評価しながら、今後の財源問題を精査すること、財調や交付金の確保など引き続きの努力を求め、一般会計と6特別会計の認定に賛成を表明しました。

平成20年度決算概要

一般会計



- 補正予算概要—6月、9月、12月各議会会で可決された一般会計補正予算額は合計で約30億6900万円となりました。主な概要は
 - ◇保育園の待機児解消対策(保育園分園設置や認証保育園等解説準備費の補助など)
 - ◇火災警報器設置事業(高齢者、障害者、ひとり親世帯対象)
 - ◇新型インフルエンザ対策(夜間休日診療窓口の設置やマスク、消毒剤等の追加配備)
 - ◇中小企業金融対策費(緊急景気対策資金による信用保証料の補助と利子補給)
 - ◇区内共通商品券発行支援費(プレミアム付き区内共通商品券1万セット発行)
 - ◇職員給与等減額 など。
- 会計執行状況—平成21年9月30日現在、各会計の執行状況は下記の通りです。

平成21年度会計

自民党議員団の政策指針—新年度の予算編成の作業を進めるに際しては、国・都の動向に十分注視するとともに、より一層の情報収集に努め、徒に今後の区政の運営が滞ることがないように、国や都への積極的な働きかけも含め、適切な対応が取られることを強く望むとともに、以下の5点について特に留意するよう求める。

- 区内景況の浮揚に向けて最大の関心を払い、可能な限りの政策手段を講ずること。
- 中小企業への融資制度の活用・改善により区内商工業者の下支えを行い、また、区内業者への公共事業発注増などによる雇用確保策を積極的に講ずること。
- 高齢化の一層の進展をあわせ、介護人材の確保・定着策の実施。また、認知症対応、小規模多機能、グループホーム、ショートステイなど、在宅介護を支援する施設の整備。
- 少子化対策と保育需要増大の傾向を踏まえ、待機児解消策の一層の推進。
- 今後の財源確保のため、外部化等、経営改革プランを着実に進展させること。同時に、サーブিস水準の維持・向上にも鋭意取り組むこと。

以上を政策指針とし、1政策経営、2総務、3危機管理、4地域振興、5生活環境、6健康福祉、7子ども家庭、8まちづくり、9教育の各項目について、詳細にわたり区に対し、要望書を提出しました。全文は <http://www.kita-jimin.jp/yamada/toukoku> 「平成22年度北区予算編成に関する要望書」をご覧ください。

平成22年度予算要望

